

■報道発表資料

2014年12月11日
株式会社スライン・ネットワーク



米国 RBO Printlogistix 社と販売代理店契約を締結

～世界最大マーケットで印刷コストの削減を提案～

株式会社スライン・ネットワーク(東京都渋谷区、代表取締役社長：雪野 洋一)は、当社の主力製品であるTonerSaver 4(トナーセーバー4)の北米およびカナダにおける販売に関して、米国ミズーリ州に本社を置くRBO Printlogistix 社と販売代理店契約を締結し、本日より販売を開始したことを発表しました。

RBO Printlogistix 社は、ドキュメントソリューションを総合的に提供する、米国中西部で急成長している企業です。オフィスの印刷コストに関する戦略を明確に持っている企業はわずかであることに着目し、印刷環境のアセスメントやツールの選定、最適配置などの戦略を総合的に立案することで、印刷コストの最適化を図っています。今回 TonerSaver の販売代理店契約を締結することで、RBO Printlogistix 社が顧客企業に提案する戦略は、従来よりも印刷コストの削減効果が高い内容になることが期待されます。RBO Printlogistix 社について詳しくは次のサイトをご覧ください。<http://www.rbooutputanalytics.com/>

RBO Printlogistix 社のCEOジム・ライリー氏は次のように述べています。「ITを活用することで、運用コストを削減しながら環境保護にも貢献することが、かつてないほど容易になりました。TonerSaver は極めて独自性の高い顧客価値を提供しています。企業への導入が簡単で、社内システムの運用を停止させず、環境にも優しくコストを削減することができます。TonerSaver の導入コストは 6 か月以内に回収することができるので、多くの企業が積極的に導入することが容易に想像できます。」

また、当社社長の雪野洋一は次のように述べています。「RBO Printlogistix 社とのパートナーシップにより、ソフトウェアによるトナーコスト削減ソリューションを米国企業の皆様に提供できることに対してとても興奮しています。TonerSaver は、簡単に効果的に印刷コストの削減に貢献できることが受け入れられ、日本に於いては、すでに 800 社、55 万ライセンスの導入実績があります。今回、RBO Printlogistix 社には、世界最大のマーケットで TonerSaver 販売代理店としての活躍を期待しています。」

TonerSaver は、レーザープリンターやインクジェットプリンターのトナー/インクの消費量を 1%刻みで最大 75%まで削減することのできる、Windows 用ソフトウェアです。アプリケーションから印刷コマンドを実行後、スライドバーで希望の削減率を設定するだけで、高品質な仕上がりを維持しながら、印刷コストを効果的に削減します。また、印刷ジョブごとに詳細なログを記録することができるので、コスト管理や情報漏洩抑止に役立てることもできます。TonerSaver は世界 6 か国で特許を取得しています。

■株式会社スプライン・ネットワークについて

当社は、IT業界の経験豊富な出身者が中心となって2002年1月に設立されたデジタル ドキュメント ソリューションのリーディングカンパニーです。長年培ってきたプリンタードライバーの技術を生かした「TonerSaver」は、世界各国で特許を取得し、業界トップシェアを誇ります。「TonerSaver」に加え、デジタル ドキュメントに関連する様々なソフトウェアソリューションを自社で手掛け、開発からマーケティング、販売、サポートまで一貫してビジネスを展開しています。

■お問い合わせ

株式会社スプライン・ネットワーク <http://www.spline-network.co.jp>

TonerSaver についての詳しい情報はこちらから <http://www.tonersaver.jp>

e-mail: sales@spline-network.co.jp

Phone: 03-5464-5468(部門代表) Fax: 03-5464-5458

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-16-5 マニュライフプレイス渋谷8F

* TonerSaver は、株式会社スプライン・ネットワークの登録商標です。